

## 文書A サービス利用規程

### 第1条（目的）

本規程は、お客様が当社のサービスを利用するに当たり、その利用規則を定めたものです。本規程で用いられる語は、特に断りのない限り、本約款と同一の意義を有するものとします。

### 第2条（定義）

本規程で使用する下記の用語はそれぞれ下記の通りの意味を有します。ただし、本約款に定義されている用語は、特に断りのない限り、本規程においても同一の意義を有するものとします。

用語	定義
1 認定利用者	お客様及び従業員等以外に本サービスを利用する者 (ただし、お客様が当社に認定利用者の申請をし、当社が承諾した者に限る)
2 禁止事項	本規程第6条（禁止事項）1項各号に掲げる事項
3 当社提供物	本サービスにおいて当社がお客様に提供する文書（本サービス用設備等に付随する操作説明書などの書類を含みます。）、資料、本サービス用設備等その他一切の有体物及び無体物

### 第3条（利用責任者の通知）

- お客様は、本サービスの利用に関する利用責任者をあらかじめ定めた上、所定の方法により当社へ通知します。
- 当社は、本サービスの利用に関するお客様との連絡・確認等は、原則として利用責任者を通じて行うものとします。

### 第4条（お客様情報とその変更通知）

- お客様は、本サービス利用契約の締結時に、会社名、住所、責任者氏名及びメールアドレス等の情報を、当社所定の方法により当社に対して届け出るものとします。
- お客様は、前項の届出事項に変更があるときは、遅滞なく、当社に通知するものとします。
- 当社は、お客様が前項に定める通知を怠ったことでお客様が損害を被った場合であっても、その責任を一切負わないものとします。
- お客様は、常に当社からの電子メールが、お客様が届け出たメールアドレスに確実に到達しうるようにし、当社から依頼のあった場合には、それに対して遅滞なく応答を行うこととします。
- 当社は、お客様に対し、有益と思われるサービスや、当社ビジネスパートナーの商品・サービス等の情報を電子メールで送信する場合があります。

### 第5条（認定利用者による利用）

- お客様は、認定利用者をお客様による本サービスの利用対象とする場合は、事前に、当社所定の方法により届け出て、当社の承諾を得ることとします。
- お客様は、当社が必要と認めた場合には、本サービスの利用形態・利用目的を明示した書面又は認定利用者の謄本等を当社に提出するものとします。
- お客様は、第1項の定めにより当社が認定利用者による本サービスの利用を承諾した場合、認定利用者による本サービスを利用させることができます。
- お客様は、認定利用者に対して次に掲げる事項を遵守させるものとします。
  - 本規程の内容を遵守すること。
  - 当社とお客様との間の本サービス利用契約が理由の如何を問わず終了した場合、本サービスが中断若しくは提供停止した場合又は本サービスが廃止した場合は、認定利用者に対する本サービスの提供も同時に終了し、認定利用者は本サービスを利用できないこと。
  - 認定利用者は、第三者に対して本サービスを利用させないこと。
  - 認定利用者の承諾を得ることなく、当社が本サービス提供に必要な範囲で認定利用者に係る情報（秘密情報を含むがこれに限定されません。）を再委託先に開示することができること。
  - 認定利用者は、請求原因の如何を問わず、本サービスに関して当社に対して損害賠償請求等の請求を含めいかなる請求権ももたず、一切の責任追及を行うことができないことを承諾するとともに、当社に対していかなる請求も一切の責任追及も行わないこと。
- 認定利用者による利用はお客様自身の利用とみなされ、お客様はかかる利用につき一切の責任を負うものとし、お客様等がその故意又は過失により当社に損害を与えた場合、当社に対して当該損害の賠償を行うものとします。
- 本サービスを利用することにより、お客様と認定利用者との間で生じたトラブル・紛争等については、お客様の責任と負担において解決するものとし、お客様は当社に迷惑をかけるものとします。
- 第1項の規定にかかわらず、お客様が、本サービスをお客様のサービスとして第三者に提供する場合には、その提供の内容に応じ、別途当社と取決めを行うものとします。ただし、当社の事前の書面による同意がある場合には、この限りではありません。

## 第6条（禁止事項）

- お客様は本サービスを利用して以下の各号の行為を行ってはならず、又、お客様等にも以下の行為を行わせないよう指揮監督するものとします。
  - 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざん又は消去する行為。
  - 商用、非商用その他用途の如何を問わず、本サービス利用契約に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為。
  - 第三者の財産、プライバシー又は肖像権を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為。
  - 当社若しくは第三者の著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為。
  - 第三者の設備等又は本サービス用設備等の利用若しくは運営に支障を与える行為、又は与えるおそれのある行為。
  - 法令若しくは公序良俗に違反し、又は当社若しくは第三者に迷惑若しくは不利益を及ぼす行為。
  - 上記各号の外、本サービスの提供の目的を逸脱するものと当社が判断する行為。
- お客様は、お客様等によって前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、又は該当する行為がなされる虞があると判断した場合は、直ちに当社に通知するものとします。
- 当社は、本サービスの利用に関して、お客様等の行為が第1項各号のいずれかに該当するものであること又はお客様等の提供した情報が第1項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前にお客様に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時停止し、又は第1項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。
- 当社は、前項の場合にかかわらず、捜査機関又は監督官庁からお客様等に関する指導、摘発、注意若しくは照会を受けたときは、お客様への通知及び同意を経ることなく、当該機関にお客様等に関する情報を開示し、本サービスの全部若しくは一部の提供を一時停止し、又はお客様が提供、送受信若しくは登録した情報を削除することができるものとします。
- 前項の規定は、他のお客様等若しくは第三者がお客様等の行為が第1項各号のいずれかに該当するものとして、又はお客様等の提供した情報が第1項各号のいずれかの行為に関連する情報であるとして、当社にお客様等に関するクレーム、注意、照会等の請求をし、当社が適当と認めた場合について、準用するものとします。ただし、当社は、お客様等と当該他のお客様等又は第三者を取り次ぎし、仲介し、又は仲裁する義務を負うものではなく、お客様等と当該他のお客様等又は第三者との間のトラブル、紛争等については、お客様等の責任の負担において解決するものとし、お客様等は当社に対して一切の迷惑をかけないものとします。
- 前三項の規定は、当社がお客様等の行為又はお客様等が提供、送受信若しくは登録する（お客様の利用とみなされる場合も含みます。）情報を監視する義務及び第1項各号の事由が解消、治癒された場合でも、一旦削除した情報を現状に復帰する義務を負うものではありません。

## 第7条（本サービスの利用に関する責任）

- お客様は、当社提供物を善良なる管理者の注意をもって管理するものとします。
- お客様は、本サービスを利用した一切のお客様等の行為及びその結果について、一切の責任を負い、当社に対していかなる迷惑及び損害も与えないものとします。
- お客様は、本サービスを通じてお客様等が発信した情報について一切の責任を負うものとし、当社に対していかなる迷惑及び損害も与えないものとします。
- 前二項に定める事由により、当社が損害を被った場合には、お客様はその損害を賠償するものとします。
- お客様は、本サービスの利用に関して、本件第三者等に対して損害を与えた場合、自己の責任と負担において当該損害を賠償するものとします。
- 本サービスに関し、本件第三者等に損害が発生した場合において、当社が当該本件第三者等から裁判上若しくは裁判外を問わず損害賠償の請求を受け、和解金、解決金、損害賠償金その他名目の如何を問わず当該本件第三者等に対して金員を支払った場合には、紛争の解決に要した費用を含め全てお客様が負担し、お客様は当社の求償に応じるものとします。

## 第8条（ログインID及びパスワードの取扱）

- お客様は、お客様等及び当社従業員に対して本サービス利用契約等に基づき開示する場合を除きログインID及びパスワードを第三者に開示、貸与、共有しないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理（パスワードの適宜変更を含みます。）するものとします。
- お客様が保有するログインID及びパスワードを用いた本サービスの利用その他一切の行為は、全てお客様による利用とみなすものとし、ログインID及びパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等によりお客様自身及びその他の者が損害を被った場合でも、当社は一切その責任を負わないものとします。
- 第三者がお客様のログインID及びパスワードを用いた場合、当該行為はお客様の行為とみなされるものとし、お客様はかかる利用についてのサービス料金の支払その他の債務一切を負担するものとします。また、当該行為により当社が損害を被った場合、お客様は当該損害を補填するものとします。ただし、当社の責めに帰すべき事由によりログインID及びパスワードが第三者に利用された場合はこの限りではありません。

## 第9条（知的財産権の取扱）

- 1 お客様に提供される当社提供物の知的財産権（特許権、著作権、ノウハウ等を含むがこれらに限定されないものとします。以下同様とします）は、すべて当社又は当社を経由してお客様等に対する当社提供物の利用を許諾した第三者（本条において、以下「原権利者」といいます。）が保有します。
- 2 お客様等は、当社提供物について、本サービスの利用の目的の範囲内に限り、これを利用することができます。
- 3 お客様は、本サービスの利用に当たり、以下の各号に定める行為（第三者をしてこれらを行わせ、又は第三者がこれらの行為を行っていることを知りつつ放置する場合を含みます。）をすることはできません。ただし、別途、当社の許諾を受けている場合にはこの限りではありません。
  - (1) 当社提供物を複製又は複製する行為。ただし、当社がお客様に対してダウンロード等により提供するソフトウェア等に関し、複製物が1つに限られ、かつ本サービスの利用に当たって必要な範囲で記憶媒体に複製する場合を除く。
  - (2) 当社提供物を翻案、改変、編集又は翻訳する行為。
  - (3) 当社提供物を出版、放送、公衆送信、再配布し、又は不特定多数の者による閲覧を可能にする行為。
  - (4) 当社提供物についてリバースエンジニアリング、解析又は分析等を行う行為。
  - (5) 当社提供物について、第三者に対して貸与、譲渡、使用許諾その他の処分をする行為。
  - (6) 当社提供物について評論又は評価等を行い、これを一般に公開する行為。
  - (7) 当社提供物について、誹謗、中傷又は虚偽の事実等を伝える行為。
  - (8) 当社提供物と同一又は類似のものを作成する行為、及び本サービスと同一又は類似したサービスを提供する行為。
  - (9) 上記各号に定めるほか、如何なる方法によるかを問わず、当社提供物について法令上保護される当社の権利を侵害する行為。
- 4 前項の規定に違反して当社提供物を亡失又は毀損した場合は、お客様の費用負担において当社又は原権利者が復旧、修理、修復するものとします。なお、本項の規定は、当社のお客様に対する損害賠償請求を妨げるものではありません。
- 5 お客様は、本サービスを利用するに当たり、当社提供物の知的財産権の権利を取得するものでないことをあらかじめ承諾するものとします。

## 第10条（バックアップ等）

- 1 お客様は、お客様等が本サービスにおいて提供、送受信及び登録するデータ等については、お客様等自らの責任で同一のデータ等をバックアップとして保存しておくものとし、当社はかかるデータ等の保管、保存、バックアップ等に関して、一切責任を負わないものとします。
- 2 本サービス用設備等のデータ領域に登録又は蓄積されたデータ等が滅失、毀損、漏洩、その他本来の利用目的以外に使用されたことにより、お客様等又は第三者に対して直接又は間接の損害が生じた場合であっても、当社はその損害についていかなる賠償の責任も負わないものとします。

## 第11条（データ等の消去）

- 1 当社は、本サービス用設備等のデータ領域に登録又は蓄積されたデータ等が、当社所定の基準の容量を超えた場合、又は第6条（禁止事項）1項各号に掲げる行為に関連するものであった場合、若しくは同条4項若しくは5項に該当する場合、お客様に対し通知すること及び同意を得ることなく、現に登録若しくは蓄積しているデータ等を削除し、又はデータ等の送受信若しくは登録を停止することができます。
- 2 当社は、前項に基づくデータ等の削除又は送受信若しくは登録の停止に関し、補償その他いかなる責任も負いません。

## 第12条（契約終了の場合のデータ等）

当社は、本約款第11条（契約期間）の期間満了により本サービス利用契約が終了した場合、又は本約款第12条（本サービス利用契約期間内の解約）若しくは本約款第13条（本サービス利用契約の解除）の本サービス利用契約の解除により本サービス利用契約が解除された場合、本サービス用設備等のデータ領域に登録又は蓄積されたデータ等を削除します。なお、これによるお客様の直接並びに間接の損失及び損害等に対して、当社はいかなる責任も負わないものとします。

## 第13条（本規程の変更）

当社は、本規程を変更することがあります。本規程を変更する場合は、本約款の変更に関する手続きに準ずるものとします。

以上